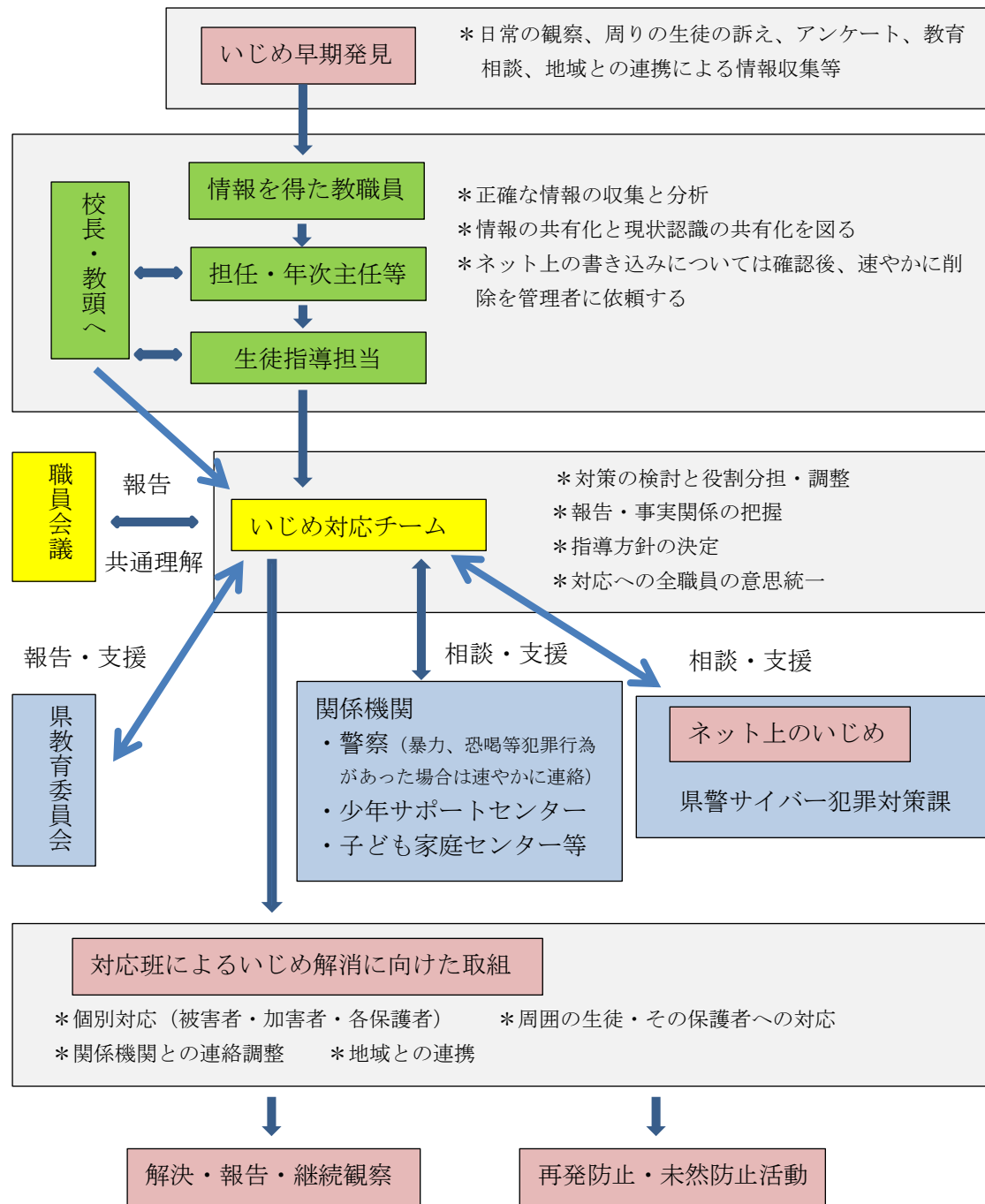


組織的対応



- 被害者やいじめを知らせてくれた生徒等に十分配慮し、事実確認をする。
- 校長のリーダーシップのもとに県教育委員会の支援を得つつ、推測で動かず正確な情報を得て組織的に学校全体で対応し、迅速に問題解決にあたる。
- マスコミ対応は対応窓口を明確（教頭）にする。社会的な認識を持って、マスコミに誠意を持って対応する。情報を公開できない点は公開できない理由をきっちりと説明する。
- 場合によっては、当事者の同意を得て保護者向け文書の発行や保護会開催の処置をとる。